

直播特報（第3号）

令和4年7月20日
黒東地域農業技術者協議会

～直播の生育状況と今後の管理～

直播の生育状況(7月15日現在)

- ・直播コシヒカリの幼穂形成期は、カルパー点播では7月12日頃、鉄コーティング点播では7月19日頃と見込まれます。
- ・カルパー点播の生育は、茎数は少なめ、葉齢は進んでいますが、鉄コーティング点播の生育は、草丈は短め、茎数は少なくなっています。

表 直播コシヒカリ(カルパー点播・鉄コーティング点播)の生育状況(7月15日)

播種様式	年度	播種日(月日)	草丈(cm)	茎数(本/m ²)	葉齢(葉)	葉色	幼穂形成期
カルパー点播	R4	4/22	75.9	388	12.1	3.8	7/12
	R3	4/24	78.3	487	11.3	4.2	7/18
	近年	4/28	75.5	472	11.6	3.9	7/17
鉄コーティング点播	R4	4/25	67.8	412	11.3	4.0	7/19
	R3	4/24	70.5	513	10.5	4.0	7/20
	近年	4/29	72.1	502	11.4	4.0	7/19

今後の栽培管理

1. 水管理

- ・出穂期までは、**飽水管理**（間断かん水より、落水期間を短くする）を行いましょう。
- ・出穂期から20日間は田面が出ない程度の**湛水管理**を必ず行いましょう。
- ・フェーンや30℃以上の高温が予想される場合は、事前に入水しておきましょう。
（※入水する場合は水尻を止めて、**かけ流しは絶対に行わない**てください！）

2. 追加穂肥

- ・穂揃期の葉色が淡いと、基白粒など白未熟粒の発生につながります。
- ・基肥一発肥料のほ場でも、葉色がさめている場合は、**追加穂肥を施用**しましょう。

☆7月28日頃に葉色が4.0(洪積土*で3.8)未満の場合

施用時期	10a当たり施用量
幼穂長が10～13cmの頃	「追肥3号」など穂肥用の肥料:5～7kg

*洪積土：野中、舟見、笹川地区の全域、南保、山崎、大家庄地区の一部

3. 病害虫防除

今年管内の畦畔等における斑点米カメムシ類の確認地点率は76.2%と平年に比べ、高くなっています。基本防除を徹底し、被害の発生防止に努めましょう。

防除月日		農薬名	散布量
1回目	7月27日～29日	ブラシントレバリダ粉剤DL (いもち病、紋枯病、ウンカ類・カメムシ類)	4kg/10a
2回目	8月4日～6日	ラブサイドキラップ粉剤DL (いもち病、ウンカ類・カメムシ類)	4kg/10a

◎効果を高めるため、カメムシ類の生息場所である畦畔などを含めて防除しましょう。

JAみな穂営農センター TEL 74-2440

JAみな穂西部支店経済課 TEL 72-1162

JAみな穂あさひ支店経済課 TEL 83-3212

JAみな穂中央支店経済課 TEL 72-5379

JAみな穂南部支店経済課 TEL 78-1167

新川農林振興センター農業普及課 TEL 52-0094